【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成22年9月24日(2010.9.24)

【公開番号】特開2009-39298(P2009-39298A)
【公開日】平成21年2月26日(2009.2.26)
【年通号数】公開・登録公報2009-008
【出願番号】特願2007-207164(P2007-207164)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３２０
Ａ６３Ｆ　7/02　３２６Ｇ

【手続補正書】
【提出日】平成22年8月4日(2010.8.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１】
遊技結果に応じて遊技球を払い出す払出手段と、
前記払出手段から払い出された遊技球を排出可能な状態で貯留する球受け皿と、
前記遊技球を前記球受け皿に案内する案内通路と、
前記案内通路における遊技球が流れ落ちる状態を検出する流下状態検出手段と、
遊技状況に応じた特定演出を表示することが可能な表示手段と、
前記流下状態検出手段により検出された遊技球の流下状態が特定状態ではない場合に、前記表示手段における前記特定演出の表示を可能とし、前記流下状態が前記特定状態である場合に、前記表示手段における前記特定演出の表示を行わないように、演出表示制御を行う表示制御手段と
を備えたことを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項７】
前記流下状態が前記特定状態ではない場合に前記表示手段に前記特定演出を表示させるべく遊技者により表示操作が行われる表示操作手段を備え、
前記表示制御手段は、前記表示操作手段に対する前記表示操作が行われた場合に前記演出表示制御を行うことを特徴とする請求項１乃至６のいずれか１に記載の遊技機。